

障害者の生涯学習を支援する活動を行う団体が 文部科学大臣から表彰されます！

障害者の生涯にわたる学びを支える活動の普及・発展に尽力し、顕著な成果を挙げた団体が「障害者の生涯学習支援活動」に係る文部科学大臣表彰を受けます。

1 表彰の趣旨

障害者が生涯を通じて教育やスポーツ、文化などの様々な機会に親しみ、豊かな人生を送ることができるよう、障害者の多様な学習を支える活動を行う個人又は団体に対してその功績をたたえるものです。

2 被表彰団体及び活動

【功労者表彰：これまでの長期に渡る活動の功績をたたえるもの】

■団体名：公益財団法人広島県セーリング連盟（広島市）

■団体名：あけぼの音訳グループ（大竹市）

3 被表彰団体の概要・活動内容 別紙のとおり

4 表彰式

日時：令和6年12月10日（火） 13：00～14：00

場所：文部科学省東館3階第一講堂

開催方式：対面とオンライン

※ 当日の様子については、後日、文部科学省にて公表予定

5 その他

令和6年度表彰は、全国で功労者表彰40件、奨励活動表彰8件
文部科学省HP 報道発表ページ

https://www.mext.go.jp/a_menu/ikusei/gakusyushien/mext_00098.html

令和6年度「障害者の生涯学習支援活動」に係る文部科学大臣表彰 被表彰者一覧（広島県）

被表彰者名	表彰種別	通算年数	活動内容等	活動分野	主な対象
公益財団法人 広島県セーリング連盟	功労者	17年	重度障害の方でも帆走できる「ハンザヨット」について、平成19年に全国でいち早く普及活動を始めた。毎月の練習会や体験会の実施、毎年の県内大会の開催等を通じて、障害の有無にかかわらず、ハンザヨットに親しみスポーツを楽しむ機会を創出している。アジア初の国際大会の広島招致など、活動は国際交流まで広がり、共生社会を目指す姿を世界に発信している。	スポーツ 普及啓発	すべて
あけぼの音訳グループ	功労者	42年	視覚障害者の音訳ボランティアとして、市広報、市議会だより、市社会福祉協議会だより、ごみ収集カレンダーを音訳している。また、音訳技術を生かして、特別支援学校の児童生徒を対象に絵本などの読み聞かせを実施しており、視覚障害者に限らず、障害者への情報保障の支援活動の場を広げている。	情報保障 普及啓発 学習	視覚障害者